



大橋 博之 議員

- 1、健康ポイント制導入への進捗状況は
- 2、インバウンド推進のための民泊活用は



▲元気にスポーツをする子供たち

Q 東松島市は昨年超高齢化社会に対応した市民の健康維持増進を主眼に2018年までの2ヶ年で「健康ポイント計画」を策定するとしている。昨年12月に実証事業がスタートした。ICT技術を利用した栄養運動指導とゆぶと通所による運動指導が実施された。この実証事業の結果

果について今後の活用手法を伺う。①参加者の取り組み結果と効果は②計画調査策定委員会の取り組み状況③制度設計にありたり参考にすべき先進事例はどこか④計画策定後、事業開始の時期はどの時期か⑤この健康ポイント制度を導入した結果市民の健康増進の目標数値はどのように考えているか。

A 市長 ①ICT技術利用では被験者の約6割で体重が減少し脂質代謝の改善が顕著となった。ゆぶとで実施した運動指導では体重、内臓脂肪面積、腹囲、とも全対象者平均値において減少した。②医師商工会代表市内8地区の健康推進員等13名で構成、5回の検討会を開催し検討中

Q 健康ポイント制導入の進捗状況

A 順調に導入計画が進展している



である。③昨年度県内4市町を視察し実務と内容について情報収集し委員会と共有。現在モデルとして行っているのは角田市であり委員も視察している。④事業開始時期については第2次健康21計画の指導と併せ平成31年4月を想定⑤健康21計画に定める目標値達成を目的とする。地元食材を活用等多数のポイント付与を想定し効果的な健康意識の醸成を実現していく。

『あなたサポート』事業参加者募集!!

食生活を見直したい方必見!

日々の食事をスマホで撮って、送るだけで...
↓
栄養士から食事に対するアドバイスが送ってきます!

受けられる!

- ・40歳から64歳で健康維持に関心のある方(食生活習慣改善に取り組みたいとお考えの方)
- ・栄養士から食事に関するアドバイスが送られます。
- ・体重減少や血糖値のコントロールに関する個別のアドバイス。
- ・スマートフォンをお持ちの方(スクリーンショットの取得に協力いただけます)。
- ・スマートフォンはご自身の所有物で、個人情報が漏れる等のリスクはご自身でお願いします。
- ・参加費は無料、郵送料、保険料は別途お支払いとなります。

▲健康増進あなたもチャレンジしてみませんか!

- 1、教育現場を問う



阿部としゑ 議員

Q 教育現場を問う

A 業務改善加速事業に取り組む

Q 下校時の小学生が殺されたり、同級生宅から多額の現金を盗み、友人にお金を配った中学生など、信じがたい事件が続いている。震災からまる7年が過ぎ、市民も児童生徒も穏やかな日々を過ごしていると思う。小学生にとっては東日本大震災の記憶が薄い子どもたちもいる

と思う。震災の教訓を継承し、防災意識を培ってもらいたい。総合防災訓練と地域との小中学生のかかわり、働き方改革の長時間労働に対する考え方。部活動の週休二日制や朝練の禁止に対する指導について。5月の連休明けに多いとされるいじめ不登校の本市の現状は。

A 教育長 地区自治会長や地域住民の参加による校舎内の避難場所の確認や避難訓練についての意見交換を行う。防災主任が地区の自主防災組織の会議に参加する。教員の仕事は多忙化しており、夜遅くまで仕事をしている。早急な改善が必要であり、業務改善加速事業に取り組んでい



る。部活動については、週の二日は休みとし、一日は休養日とする。休日の部活動時間は3時間程度とする。朝練習原則禁止部活動強調期間は特別に認める方向で指導している。5月のいじめ認知件数は、4月との比較で④27件増加で35件、⑤6件増加で7件となっている。不登校は、④なし⑤13人が不登校となっている。